立志だより

《校訓》
立志・自主・勤勉

《教育目標》〇創意工夫して、よく学ぶ生徒　〇豊かな心を持ち、思いやりのある生徒
〇進んで自らを鍛え、最後までやり遂げる生徒

与那原町立与那原中学校
校長　新崎 峰子

笑いと発見！日本の伝統芸能「狂言」







10月30日に芸術鑑賞会で、日本の伝統芸能である「狂言」を鑑賞しました。生徒たちにとって、狂言を生で観るのは今回が初めて。京都や東京からお越しいただいた狂言師の皆様による本格的な演技に、生徒たちは興味津々で見入っていました。

今回の鑑賞会では、演目を楽しむだけでなく、笑い方や歩き方、発声の仕方などを学ぶワークショップも行われました。実際に体験することで、会場は笑いに包まれ、大いに盛り上がりました。独特の表現や声の響き、動きの面白さに触れ、生徒たちの狂言に対するイメージも大きく変わったようです。

初めて出会う伝統芸能にもかかわらず、生徒たちは最後まで集中して鑑賞し、日本の文化の奥深さや面白さを感じ取っていました。今回の体験が、日本の伝統文化に関心を持ち、その魅力を大切にしていくきっかけとなることを願っています。

仲間とつないだ襷に込めた思い





10 月 31 日(土)、糸満市の創造の森公園において、地区駅伝競走大会が開催されました。本校は男女ともに11位という結果でした。選手たちは、この大会に向けて、きつい練習にも歯を食いしばって取り組み、仲間と励まし合いながら努力を重ねてきました。思うように走れない日や、苦しさに負けそうになる日もあったことでしょう。それでも、仲間のために、チームのために、一生懸命に走り続けた姿は立派でした。駅伝の醍醐味は、一人一人が自分の力を出し切り、仲間を信じて襷をつなぐことにあります。順位だけでは測れない価値が、皆さんの努力の中にあります。今回の挑戦で得た自信と仲間との絆を、これからの学校生活にも生かしてください。3年生二人が修学旅行中も練習し、意地を見せてくれました。後輩にいい見本となりました。また、1年生の外間 藍さんがおめでとうございます。選手の皆さん、本当によく頑張りました。そして、支えてくださった皆様、温かい応援をありがとうございました。



三年 安井 優真



三年 山田 乃愛



1年 外間 藍

区間(2km)7分49秒で区間3位の快挙です。

与那原町ふれあい文化フェスティバルで大活躍

〔合唱:うんたま森合唱団〕(3年)屋良 颯希、伊波 夏鈴 (2年)亀川 芽生
山元 ねね、 小波津 天、〔こども演舞:舞踊〕(1年) 田中 真美、宮里 祐一郎
〔創作組踊:悲恋、三津武獄由来記〕(1年) 宮里 祐一郎
〔展示の部〕 美術部　◎3年に一度の行事に積極的に参加し素晴らしいです。



1年 田中 真美



1年 宮里 祐一郎